

2023年11月29日

情報漏洩インシデントの報告（キャッシュ情報のミスヒット発生の場合）

株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ
代表取締役 岡山 保美

弊社インターネット出願システムにおいて、2023年10月26日（木）11時00分から15時41分の間、AWS CloudFront 上のキャッシュ情報が弊社インターネット出願システムにログインした一部の方に見えてしまうという事故が発生しました。同日15時41分にキャッシュ機能を無効としたことでその不具合は解消され、その後は全く正常に稼働しておりますので、現在は安心してご利用いただけます。

CloudFront 上のどのキャッシュ情報にどこからヒットしたかを追うことは不可能なので、誰が誰のキャッシュ情報を見たかを特定することはできません。しかしながら、インシデント発生時間内に弊社サーバーにログインした332名の志願者と74名の学校管理者の出願手続きや管理作業中の情報は、一時的にキャッシュ上に置かれていたので、それらのうちのいくつかが閲覧された可能性があると言えます。

また、CloudFront のキャッシュ機能の動作ロジックは公開されていませんので、どのような操作でキャッシュ情報のミスヒットが生じたかを正確に解明することはできませんが、弊社サーバーへのログ軌跡からの分析になりますが、ログイン状態での再ログイン要求や再読み込みのような特定の条件下での操作（タブレットやスマホでは最近よく行われるごく普通の操作です）で生じた現象のようだと思います。なお、ログアウト状態からの通常のログインではキャッシュ機能は正常に動作していたので、閲覧できた人はかなり限定的（対象者の5～6%程度）であると考えております。

キャッシュ情報から実データへのアクセスや他ページへの遷移は拒否されること、弊社インターネット出願システムのサーバーやデータベースからの情報漏洩ではないことから、閲覧以上の情報漏洩の危険は非常に少ないと考えております。また、クレジットカード情報は弊社システム内に保存していないので閲覧される心配はございません。併せてご安心いただきたいと存じます。

情報機器やその使い方等の多様化により、情報システムに求められる機能やセキュリティが高度化しております。本件は悪意あるサイバー攻撃から弊社インターネット出願システムのデータやソフトウェアを守るために導入したAWS WAF と CloudFront の設定上の不注意から起こった事故で、このような事態を発生させてしまったことをたいへん遺憾に思うと共に、ご利用の皆様方に多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

これからも皆様方に安心して便利にご利用いただけるように、情報システムの安全性や使い勝手の向上のためのインフラ整備や新しいサービスの導入、新規機能の追加等には積極的かつ慎重に取り組んでまいります。今後ともご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<本件についての問い合わせ先>
インターネット出願事務局
info@uss-cc.co.jp